

けいはん医療生活協同組合憲章

私たちは、平和を守り「ずっと元気にこの街で」のスローガンのもと、明るい街づくりや健康づくりが実現できる、民主的な医療生協をめざします。

けいはん 医療生協ニュース

発行2018年8月1日 No.276

けいはん医療生活協同組合 組織部 〒571-0061 門真市朝日町20-15 ☎ 072(882)5025 FAX 072(882)5048 URL http://www.keihan-healthcoop.net e-mail info@keihan-healthcoop.net

組合員現勢

2018年7月1日現在 世帯数 8,569世帯 組合員数 12,249名 出資金 4億38,635千円

班会参加者は お出かけ上手 寝たきり知らず 認知症知らず 孤独知らず



第3回 イ・ロ・ハ学習会 6/29



ポイントをついたグループワーク報告

支部活動や班活動は「こうあるべき」論、意義や任務を取り払って自主的な活動を、と提唱された高羽氏のインタビュ...



熱弁をふるう高羽部長

梅雨空の6月29日、講師に倉敷医療生協の健康事業部高羽克昌部長を迎え、「地域まるごとケア」と班」をテーマに、一日「イ(いろいろ学んで)・ロ(論議して)・ハ(ハッスルハッスル)学習会」を開催。

地域まるごとケアと「班」

二部では、複数支部のグループワークで、班づくりで「困った」の解決しようとして交流。いくつかの新班の芽を発見することができました。

誰のための健康づくり?

倉敷医療生協での取り組みを通して、具体的な問題意識が提起されました。国の政策の裏表は? 県・市の状況は? 誰のための健康で明るいまちづくり?



参加者も「うんうん」

知らず、孤独知らず。班会が医療生協を知る、体験する、きつかけとなつていきます。

「班会は健康づくりの第1歩、キーワードはお気軽に」

何をやるのかしっかりと柱にすることが重要。答えは必ず現場の実践する中に隠れていると話されました。

班会参加者はお出かけ上手であり、寝たきり知らず、孤独知らず。

グループワークでの感想・意見を紹介します

- ラジオ体操等、地域の人々が寄る場を活用していく。
社会につながるものが高齢社会ではとりわけて重要、医療生協もその方向に向かっている。
班活動は地域の実状に沿って、肩の力をぬいてガンバローと思つている。
講師の言われた「医療生協の病院の無い地域でこそ班活動をより活発に」というお話に、大変共感しました。

大阪北部地震に伴う「り災証明書」手続き

災害にあつた時、税金・社会保険料の減免、公的な給付金の受給のためには「り災証明書」が必要です。そのための各市の連絡先を明記します。
制度の詳細は市にお聞きください。
なお、急ぎ修理をしなくてはならない場合は、修理する前の写真をとっておくことが必須です。
〈申請手続き〉
市が直接被害の状況を調査します。まず、各市担当部に電話ください。

- 072-1825-12027 寝屋川市災害対策本部
06-16902-15812 門真市危機管理課
06-16992-11474 守口市総務部課税課



内線1458

西日本豪雨災害支援のための募金のお願い

記録的な大雨により、各地で甚大な被害が出ています。西日本の医療生協でも、組合員宅の浸水、医療機器の冠水など多くの被害が発生しました。組合員・住民の健康回復、事業の維持のために、募金をお願いする次第です。何卒ご協力いただけますようお願いいたします。

組織部 門真市朝日町20-15 Tel 072-882-5025